Two Heart

vol. 72
2026.09

島根県看護連盟広報誌



松江城敷地内にある小泉八雲とセツのオブジェと
松江神社のハート型絵馬

INDEX

— 仲秋号 —

- 島根県看護連盟会長挨拶 …… 2
- 2026年度 通常総会報告 …… 2
- たかがい恵美子衆議院議員 ごあいさつ＆国政報告 …… 3
- 2026年度 新任役員･支部長紹介 …… 4
- 現場からのリポート …… 5
- 新人研修リポート …… 6
- 青年部活動報告 …… 7
- 研修・行事予定 …… 8
- 「現場の声」アンケート …… 8
- 編集後記 …… 8



R．8．9．1
現在会員数
2,107名
賛助会員数
130名
学生会員数
43名

島根県看護連盟
ホームページ



島根県看護連盟の活動について

島根県看護連盟 会長　**松　尾　英　子**

日頃より看護連盟活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。令和 8 年熊本地震、8 月の千葉県豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

7 月 29 日台風の影響で延期になっていた日本看護連盟通常総会が盛大に開催され、2028 年第 28 回参議院議員選挙組織内候補予定者に、友納りお参議院議員が決定しました。連盟会員、協会会員に、友納議員の認知度アップ、活動を理解していただけるよう薦めてまいります。

6 月 21 日島根県看護連盟通常総会を終え 2026 年度の事業計画に基づいて活動を始めました。重点方針は、①政治力・政策実現力の強化　②組織力の強化・集票力のある組織づくりです。次期選挙を視野に、前回選挙の総括を踏まえて連盟の課題である「組織力の強化」を推進します。看護連盟会員数減少は組織・財政基盤の弱体化、選挙の集票力に大きく影響します。会員減少をとどめることができない現状に、会員確保に向けた取組は重要課題です。看護連盟入会の価値・メリットを明確にし、【パーパス（看護連盟の存在意義)】の策定、若者に伝わる言葉で会員確保に繋げる取り組みを行います。そして 2027 年 4 月、日本看護連盟主導でスマート入会システム（入会や継続に関する会員管理システム、キャッシュレス決済）の一部導入が始まります。最終的には全体移行となりますが、当面は既存システムとの柔軟な共存による一部導入の予定です。これまでの現金管理のリスク排除、現役世代がストレスなく入会・継続でき、社会のキャッシュレス化に合わせた 20 ～ 30 歳代の若者層の入会の促進に繋げる取り組みです。

社会は、大きな変革期を迎えています。島根県においても、医療の地域間格差の問題・課題に医療機関の役割分担や連携体制の検討・改善に向けた取り組みが推進されています。看護連盟は、今後も議員との意見交換会、県議会への要望書提出、議員の施設での看護体験などを通して現場の声を政策実現にむけ届けてまいります。今後とも看護連盟の活動にご理解をいただき、積極的な参加をよろしくお願いいたします。

2026 年度島根県看護連盟通常総会を開催しました。

6 月 21 日（日）　ビックハート出雲において 2026 年度島根県看護連盟通常総会を開催した。113 名の参加（委任状を合せて 1698 名）があった。

開会式において、池田康枝島根県看護協会会長、あべ俊子衆議院議員、たかがい恵美子衆議院議員、自民党島根県支部連合会幹事長　園山 繁 様、青木一彦参議院議員秘書　堀江隆典 様、青木 誠 日本精神科看護協会等のご列席並びにご祝辞を頂いた。

今年度の審議事項は、第 1 号議案 規約改正（案)、第 2 号義案 2026 年度事業計画（案)、第 3 号議案 2026 年度収支予算（案)、第 4 号議案 2026 年度選挙対策（案)、第 5 号 2026 年度役員選出（案）について審議され全て原案通り承認された。

総会開催に合せあべ俊子衆議院議員に「特別講演」を頂いた。内容は、子どもの自殺対策と内密出産法制化や 生命（いのち）の安全教育について、さらに看護人材育成や看護記録と電子カルテについてお話があった。



講演後の質疑応答では、診療報酬加算の改訂が行われる度に、看護師の記録業務が増加の一途をたどっている現状が大きな負担となっているという意見があった。それに対しては「看護師の負担軽減につながるカルテ運用」について今後対策や検討していく方針であることが示され、現場の声を届ける良い機会となったと考える。



たかがい恵美子衆議院議員
ごあいさつ & 国政報告

秋冷の候、島根県看護連盟の皆様いかがお過ごしでしょうか。八月の豪雨災害で被災した皆様に心からお見舞い申し上げます。また各所で復旧活動に携わる皆様には改めて感謝を申し上げます。とくに看護連盟の皆様には、平素より看護政策の推進及び後進育成にご尽力いただいており、心から敬意を表します。

さて先の総選挙で島根県第一選挙区選出の衆議院議員として初めて議席を頂戴して以来、半年が過ぎました。さっそく党政務調査会において女性と健康プロジェクトチーム座長、性的マイノリティ特命委員長を、衆議院では憲法審査会幹事及び厚生労働委員会委員を務めさせていただきました。15 か月間のブランクを強みに変えて、現場感覚に即した充分な政治成果が出せるよう奮闘中です。

年末に向け、介護報酬改定作業が本格化するとともに、これからの社会保障制度改革に係る工程やそれに伴う税制改正の在り方も明確化してまいります。いのちの最前線で活躍する専門職の誇りが守られ、その技術力が正当に評価されるよう、政治が果たすべき役割を適正に担う所存です。

会員の皆様におかれましてはくれぐれもお身体ご自愛のうえ、素敵な笑顔でご活躍くださいますよう、心からご祈念申し上げます。

たかがい恵美子 氏　国政報告会 開催！





7 月 27 日玉造のグランアクイールで、衆議院議員たかがい恵美子氏の国政報告会があり、150名の参加がありました。

2026年度 新任役員&新任支部長　ごあいさつ



副会長　**曽　田　美佐子**

看護職が、次代を担う若者から選ばれる職種になり、誇りとやりがい感を持って働き続けられる職場環境作りが必要です。これまでの学びを活かし、パーパス浸透、政策実現、議員連携、DX 推進など多面的な取り組みを通じて現場の「看護の声」を社会・政治に届ける体制強化を目指します。そのために一人でも多くの会員確保と看護連盟の組織強化に向けて、さらに尽力をしてまいります。



幹　事　**渋　川　あゆみ**

島根県は少子化による分娩数減少と産婦人科医師不足の影響で周産期医療体制が激変していきます。そこで助産師の役割が期待されていますが、それを担う助産師育成が喫緊の課題です。島根県看護協会、日本看護協会での経験を活かしながら、助産師の働く場や質向上について現場の声を届けていきます。看護職が笑顔で活き活きと働き続けられなければよい看護は届けられないと思います。地域の未来のため一緒に頑張りましょう。



松江第１支部長　**河　瀬　裕　子**

看護職の声を届け、より良い医療・看護の実現に向けて活動することの大切さを感じている中で、このような役割をいただき、責任の重さを感じております。看護を取り巻く環境が変化する中、一人ひとりの声を大切にし、力を合わせていくことがこれからの看護を支える力になると考えています。これまでの活動や思いを大切に受け継ぎながら、会員の皆様とのつながりを深め、現場の声をしっかりと届けていきたいと思います。また連盟活動の意義を知ってもらえるよう、身近で参加しやすい活動を大切にしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



雲南支部長　**前　島　里　子**

雲南支部は会員数や対象施設数が決して多くはありません。しかし、日頃から連盟活動の枠を超えた病院間の強いネットワークがあり、この密な連携こそが雲南支部の最大の強みです。 全国的に連盟会員の減少が課題となる中、地域ならではのつながりを生かした工夫を重ね、会員増加へ繋げてまいりたいと考えています。今後は支部役員、そして各施設の部署連絡員を中心に、一丸となって活動を推進いたします。未熟ではありますが、与えられた役割をしっかりと果たせるよう尽力いたします。皆様の温かいご指導とご協力を賜りますよう、お願いいたします。



出雲第２支部長　**今　岡　桂　子**

看護連盟は、看護の質を高めるための法律の制定や看護職員の処遇改善等さまざまな政策課題の実現に向け大きく貢献しています。島根県看護連盟でも役員の方や支部の方々が熱い思いをもって精力的に活動を実践しておられ、私も支部長という役割を担うことでより具体的にその活動を知る機会を得ることができました。未熟ではありますが、一人でも多くの方に入会してもらえるよう“パーパス”「なぜ今、看護連盟が存在するのか」社会的存在意義を周知し、皆様と一緒に有意義な活動にしていきたいと思います。

現場からのリポート

「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」改定を受けて

～看護職員が安心して働き続けられる職場づくり～

安来市立病院　看護部長　伊　澤　里　美





看護師等の人材確保の促進に関する法律の改正を踏まえ、当院では看護職員が安心して働き続けられる職場づくりを進めてきた。看護師不足が深刻化する中、令和８年度は前年度比４名の増員、令和７年度の離職率は2.06%、前年度比4.32ポイント減少となった。職員の努力と互いを思いやる風土が定着につながり、地域医療を担う仲間が増えたことを心強く感じている。

一方、看護師の平均年齢は44.1歳で、若年層と中高年層が二分化している。そこで、職員一人ひとりの暮らしに寄り添い、ワークライフバランスに応じた夜勤の選択制を導入し、無理なく働ける環境を整えてきた。

育児時短勤務や看護休暇・介護休暇の取得を「お互い様の精神」で支え合う文化も根づき、家庭と仕事の両立を温かく受け止める職場風土が育っている。業務負担の軽減に向け、看護補助者の短時間雇用、夜間補助者の派遣、介護福祉士の各部署配置を進め、看護師が患者に向き合う時間を確保している。

採用面では、新卒に限らず中途採用者も温かく迎え入れ、段階的な研修や個別支援を行っている。多様な経験を持つ仲間が安心して馴染み、自分らしく力を発揮できるよう支えている。

また、７年度は「温故知新」、８年度は「和助挑新」というチームスローガンを掲げ、職員が同じ方向を見つめ、前向きに歩めるようにした。業務や人材管理を可視化し、困りごとを早く共有しながら、職員一丸となって働きやすさの向上と業務改善につなげている。

これらの歩みは、看護師等の人材確保の促進に関する法律および基本指針の趣旨を、自院の実情に合わせて形にしてきたものである。一方で、年齢構成の二分化、将来を担う人材の確保、職員の負担軽減など課題は残る。だからこそ現場の声に耳を傾け、世代や職種を越えて支え合う関係を育てたい。これからも看護職員が誇りと安心を持って働き続けられる職場を目指し、地域に信頼される看護を仲間とともにつないでいきたい。

看護連盟会員 募集中

❖看護連盟は看護の現場をよくするために活動しています。
❖会員一人ひとりが看護連盟の力となります。
❖多くの方の入会をお待ちしています。

正会員・特別会員
年会費 9,000円
（内訳）日本看護連盟会費　5,000円
島根県看護連盟会費 4,000円
＊特別会員：正会員の経験を有し未就業で現在、看護協会員でない方

賛助会員
年会費 1,000円
看護連盟の主旨に賛同していただける人であればどなたでも入会できます

学生会員
会費　無料
就学している看護学生の方



お問い合わせ　島根県看護連盟　電話：0852-27-6361　E-mail：shima-kangoren@Vesta.ocn.ne.jp

新人研修に参加して



松江赤十字病院
青　山　　鈴

今回の研修に参加して、看護協会や看護連盟は、私たちが日々休憩室で話しているような率直な思いを、制度や政治に反映させることができる大切な役割を担っているのだと知りました。今後、職場を風通しの良い環境にしていくためにも、協会や連盟、政治に関心を持つ必要があると感じました。

またこの研修では、違う職場や経験年数の看護師同士でディスカッションをさせていただきましたが、色々な意見が飛び交い、本当に貴重な機会でした。今後、機会があれば是非また参加したいと思いました。



島根県立中央病院
木　村　　仁

研修を通して、看護協会と看護連盟が協働し、看護師の処遇改善や働きやすい環境を目指して、現場の声を政治に反映させる取り組みについて学びました。

また、患者ケアのための時間確保や労働条件や勤務環境の体制整備など、看護の質の維持・向上につながる多くの取り組みを知る貴重な機会となりました。

私自身も会員の一員として、積極的に情報を得て、連盟の活動に参加し現場の声を届け、より良い看護の実現に貢献していきたいと強く思いました。





済生会江津総合病院
鵜　飼　　愛

看護協会活動、看護連盟活動、そして青年部の活動についての講義を通じ、看護現場の質向上だけでなく、政治や組織的な取り組みがいかに私たちの働く環境や制度に影響を与えているかを深く実感しました。現場の課題を声を大にして伝える連盟活動の重要性を知りました。同世代の青年部活動では、これからの看護界を担う一人としての自覚と意欲が芽生えました。単に日常業務をこなすだけでなく、視野を広く持ち、自らも看護の未来を築く取り組みに関わっていきたいです。



益田地域医療センター
医師会病院
中　西　邑留香

今回の研修を通して、看護協会と看護連盟はそれぞれ異なる役割を担いながらも、看護職が安心して働き続けられる環境づくりや、より良い看護を実現するために活動している事を学びました。また、医療や看護と政治には深い関わりがあり、一人ひとりの意思表示が将来の看護や医療につながることも理解しました。今後は協会や連盟の活動に関心を持ち、情報収集を行うとともに、自分に出来る事として選挙への参加や日々の看護実践を通して、より良い医療の実現に貢献していきたいと思います。





益田赤十字病院
増　村　　倭

今回の研修を受講し、看護協会と看護連盟ではそれぞれ異なる役割を担い、連携しながら看護師を支えていることを学びました。現在看護師として働く中で目の前の業務や知識・技術を身につけることに精一杯で、看護師を取り巻く環境がどのように支えられているのかを考える機会はありませんでした。研修を通して、看護協会による教育や看護の質の向上、看護連盟による看護師の声を政策につなげる活動があることを知り、それらが連携することで、看護師がより働きやすい環境や新人教育の制度が成り立っていると感じました。今後は日々の業務だけでなく、看護を取り巻く環境にも関心を持ち、自分にできることを考えて行動していきたいです。

青年部
活動報告

「現場の声を未来の看護へ」



青年部支部　幹事
（大田市立病院）　三　宅　美　穂

「看護の現場を知りたい」「現場で働く看護師の生の声を聞きたい」と高見議員からお声がけをいただき、５月９日「自民党青年局・島根県看護連盟青年部意見交換会」が開催されました。高見議員のほか、県議会議員、市議会議員の皆さまの参加もあり、日頃の看護現場の中で感じている課題やこれからの医療・看護に必要なことについて率直に意見交換を行いました。

看護連盟青年部は、看護職の声を集め、看護の現場が抱える課題や思いを行政や関係機関へ届ける役割を担っています。今回の意見交換会は、普段なかなか伝えることのできない現場の思いや課題を直接届ける貴重な機会となりました。



私たちが伝えた課題の一つは、現在の診療報酬制度です。さまざまな加算が設けられている一方、現場の実態に十分即していないと感じる場面があります。加算を算定するための記録が増え、本来最も大切にしたい【患者さんと向き合う時間】が十分に確保できない現状があります。また、看護必要度についても実際の看護負担や専門性が十分に反映されているとは言えず、現場との乖離を感じています。

さらに、医師の働き方改革が進む中で医師から看護師への業務移行が進み、看護師の負担は年々増加しています。質の高い看護を提供するためには看護師だけに負担が集中するのではなく、多職種によるタスクシフト・シェアをさらに推進し、それぞれの専門性を活かしたチーム医療を進めていくことが重要です。

また、看護の価値や専門性が正当に評価される仕組みづくりも必要です。看護師の処遇改善を進めるためには、診療報酬を決定する中央保険社会医療協議会（中医協）に看護師が参画し、現場の声や看護の専門性が反映される体制が求められると考えています。

意見交換では、議員の皆さまが一つひとつの話に熱心に耳を傾けてくださり、「実際に看護現場を見てみたい」「看護師がどのような環境で働いているのか体験してみたい」といった声も聞かれました。現場を理解しようとする姿勢を感じ、私たちも現場の現状を発信し続けることの大切さを改めて実感しました。



青年部として、これからも議員の皆様との意見交換を重ねながら、より良い医療・看護環境の実現に向けて活動していきたいと思います。

島根県看護連盟青年部の
インスタグラムの公式アカウント！
青年部から発信します。ぜひ、ご覧ください。



@SHIMASEINEN

Information to Heart 【研修・行事予定】

月	日	曜日	行　事	場　所	講　師　他
10	10	土	ポリナビワークショップ in 島根	パルメイト出雲	日本看護連盟幹事　遠 藤　圭 介　氏
11	3	火	看護協会・看護連盟合同研修会	島根県看護研修センター	島根県健康福祉部 医療政策課 課長　藤 坂　和 宏　氏
10	17	土	2026年度 政策セミナー	オンライン	参議院議員　石田 まさひろ　氏 参議院議員　友 納　り お　氏 日本看護協会　常任理事 友納りお事務所 政策顧問　吉川 久美子　氏
11	14	土			
11	30	月			

日本看護連盟
「現場の声をお聞かせください」のアンケートがリニューアル!!

みなさまの「実際の現場の声」をお聞かせください

▼アンケートはこちら▼

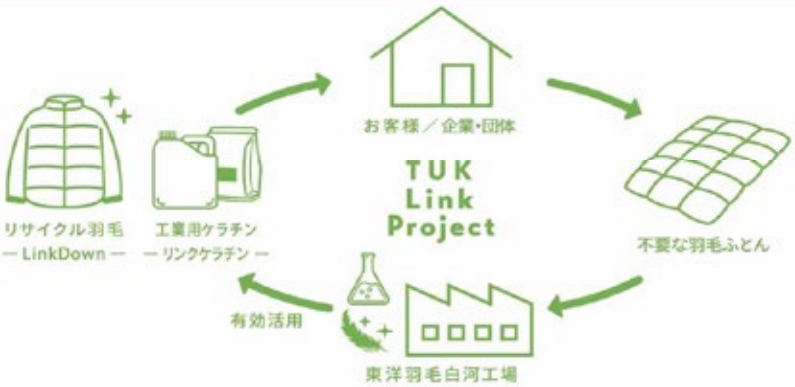
編集後記

夏の暑さが落ち着き、生活リズムを立て直しやすい時期であることから、欧米では９月が新学期のスタートに適していると考えられています。

多忙な毎日を送る私たちも、日々の実践を見つめ直し、新たな気持ちで歩みを進める機会となると良いですね。

〈広報委員〉

不要な羽毛ふとんはありませんか？
東洋羽毛が無料でお引取りします



引取り詳細

●お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
●引取り可能なふとんの種類は羽毛ふとん(ダウン率50%以上)です。ただし、東洋羽毛の羽根ふとん、羽根まくら(ダウン率50%未満)は引取り可能です。羽毛以外のふとん類や、リサイクル羽毛として活用できない物は引取りできません。

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社　島根営業所
〒690-0055　島根県松江市津田町316-2
FREE 0120-996-104

発　行：島根県看護連盟
発行責任者：会長　松尾英子

〒690-0049　島根県松江市袖師町7-11　看護研修センター内
TEL(0852) 27-6361　FAX(0852) 27-6417
E-mail：shima-kangoren @ vesta.ocn.ne.jp